

教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み・確保方策」

■国の手引きに基づく「量の見込み」算出方法

①人口推計

<住民基本台帳から人口推計>

	平成26年（実績）	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
0歳	3,576	3,419	3,316	3,220	3,131	3,047
1歳	3,719	3,670	3,508	3,402	3,303	3,211
2歳	3,827	3,722	3,673	3,510	3,404	3,305
3歳	3,848	3,827	3,722	3,673	3,509	3,403
4歳	3,957	3,880	3,859	3,753	3,703	3,538
5歳	3,969	3,953	3,876	3,855	3,749	3,699
6歳	3,976	3,985	3,969	3,892	3,871	3,764
7歳	3,891	3,975	3,984	3,968	3,891	3,870
8歳	3,846	3,882	3,966	3,975	3,959	3,883
9歳	4,056	3,880	3,916	4,001	4,010	3,994
10歳	4,095	4,090	3,913	3,949	4,035	4,044
11歳	3,974	4,126	4,121	3,943	3,979	4,066
12歳	3,956	3,966	4,118	4,113	3,935	3,971
13歳	4,053	3,987	3,997	4,151	4,146	3,967
14歳	3,989	4,050	3,984	3,994	4,148	4,143
合計	58,732	58,412	57,922	57,399	56,773	55,905
前年比	—	99.5%	99.2%	99.1%	98.9%	98.5%
0歳～4歳	18,927	18,518	18,078	17,558	17,050	16,504
5歳～9歳	19,738	19,675	19,711	19,691	19,480	19,210
10歳～14歳	20,067	20,219	20,133	20,150	20,243	20,191

②家庭類型

タイプA	ひとり親家庭
タイプB	フルタイム×フルタイム
タイプC	フルタイム×パートタイム（月120時間＋月下限時間～120時間の一部）
タイプC'	フルタイム×パートタイム（月下限時間未満＋月下限時間～120時間の一部）
タイプD	専業主婦（夫）
タイプE	パートタイム×パートタイム（双方が月120時間以上＋月下限時間～120時間の一部）
タイプE'	パートタイム×パートタイム（いずれかが月下限時間未満＋月下限時間～120時間の一部）
タイプF	無業×無業

※量の見込みを算出するためには、潜在的家庭類型を使用する。

現状の家庭類型

	タイプA	タイプB	タイプC	タイプC'	タイプD	タイプE	タイプE'	タイプF
0歳～就学前	4.3%	24.9%	7.2%	7.8%	55.4%	0.1%	0.0%	0.2%
0歳	2.5%	33.9%	5.6%	2.5%	55.1%	0.3%	-	0.2%
1・2歳	3.6%	26.3%	7.4%	5.5%	57.0%	-	-	0.1%
3歳以上	6.0%	18.8%	8.1%	12.4%	54.4%	0.1%	0.1%	0.2%

潜在的家庭類型<下限時間64時間>

	タイプA	タイプB	タイプC	タイプC'	タイプD	タイプE	タイプE'	タイプF
0歳～就学前	4.3%	27.9%	8.9%	12.3%	46.2%	0.1%	0.0%	0.2%
0歳	2.5%	38.0%	9.2%	5.1%	44.7%	0.3%	-	0.2%
1・2歳	3.6%	30.4%	9.6%	8.1%	48.1%	-	-	0.1%
3歳以上	6.0%	20.4%	8.4%	19.2%	45.7%	0.1%	0.1%	0.2%

潜在的家庭類型とは・・・母親の今後の就労意向により、分類される家庭類型。
 ※母親の就労意向により、現在の家庭類型から該当する家庭類型へ移動させる。

<例>

- ・母親が無業からフルタイムへの意向がある場合（父：フルタイム）
- 現在のタイプDから除き、タイプBへ加える。

③需要調査の結果から家庭類型ごとの利用意向率を算出。

④推計児童数と各家庭類型の割合から家庭類型別児童数を算出。

「推計児童数（人）」×「潜在家庭類型（割合）」＝「家庭類型別児童数（人）」

⑤利用意向率と家庭類型別児童から量の見込みを算出。

「家庭類型別児童数（人）」×「利用意向率（割合）」＝「量の見込み（人）」

＜例＞保育所（H27年度の下限時間64時間の算出式） ※0歳のみ

0歳家庭のみ（推計児童数は上記①の平成27年0歳欄）

＜家族類型別児童数の算出＞

	a:推計児童数(人)		b:潜在家族類型(割合)	=	c:家族類型別児童数
タイプA ひとり親	3,218	×	0.025	=	80
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.380	=	1,224
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)		×	0.092	=	295
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)		×	0.003	=	10

＜ニーズ量の算出＞

	c:家族類型別児童数		d:利用意向率(割合)	=	e:ニーズ量(人)
タイプA ひとり親	80	×	0.750	=	60
タイプB フルタイム×フルタイム	1,224	×	0.882	=	1,080
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	295	×	0.932	=	275
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	10	×	0.500	=	5
				=	1,420

■ 保育（認定こども園及び保育所＋地域型保育）

地域型保育事業とは、小規模保育・家庭的保育・居宅訪問型保育・事業所内保育のこと。

（単位：人）

	0歳	1-2歳	3-5歳
①量の見込み	662	2,779	3,441

※量の見込み 平成27年度～平成31年度

	平成27年度			平成28年度			平成29年度			
	0歳	1-2歳	3-5歳	0歳	1-2歳	3-5歳	0歳	1-2歳	3-5歳	
	3号認定		2号認定	3号認定		2号認定	3号認定		2号認定	
確保 方策	施設型給付事業 （保育所・認定こども園等）	488	1,737	3,377	523	1,857	3,574	559	2,045	3,885
	地域型保育事業	6	29		43	163		102	256	
	認定保育施設	30	286	126	21	254	126	17	226	97
	② 計	524	2,052	3,503	587	2,274	3,700	678	2,527	3,982
②-①	▲138	▲727	62	▲75	▲505	259	16	▲252	541	
年度整備数（前年度からの増減）				63	222	197	91	253	282	

	平成30年度			平成31年度			
	0歳	1-2歳	3-5歳	0歳	1-2歳	3-5歳	
	3号認定		2号認定	3号認定		2号認定	
② 確保 方策	施設型給付事業 （保育所・認定こども園等）	583	2,169	4,075	583	2,169	4,053
	地域型保育事業	159	408		97	622	
	認定保育施設	0	0	0	0	0	0
	② 計	742	2,577	4,075	680	2,791	4,053
②-①	80	▲202	634	18	12	612	
年度整備数（前年度からの増減）	64	50	93	▲62	214	▲22	

※確保方策の内容

平成27年度当初は、藤沢市緊急保育対策2カ年計画に基づく整備として、認可保育所を4園開所する予定。

〔（仮称）にじいろ保育園本鵠沼（定員80人）、（仮称）湘南台もりのこ保育園（定員90人）、
（仮称）湘南台南保育園（定員72人）、（仮称）湘南まるめろ保育園（定員88人）〕

今年度策定する保育所整備計画に基づき、認可保育所及び小規模保育等の地域型保育事業の整備を進める。

【参考】H26.4.1 入所人数（市内在住）

（単位：人）

	0歳児	1・2歳児	3歳児以上	合計
認定こども園	0	0	0	0
認可保育所（47園）	386	1,538	2,934	4,858
認定保育施設（8か所）	24	166	89	279
藤沢型認定保育施設（10か所）	14	163	55	232
小規模保育施設	0	0	0	0
家庭的保育（3か所）	0	13	0	13
居宅訪問型保育	0	0	0	0
計	424	1,880	3,078	5,382

■ 幼稚園

(単位：人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
		3-5歳	3-5歳	3-5歳	3-5歳	3-5歳
		1号認定	1号認定	1号認定	1号認定	1号認定
①量の見込み		6,641	6,525	6,424	6,243	6,060
②確保 方策	幼稚園・認定こども園	7,029	6,983	6,900	6,900	6,900
② - ①		388	458	476	657	840

※確保方策の内容

現状の施設数で確保を行う。

【参考】 H26.5.1

(単位：人)

	市内園児数
幼稚園(35園)	6,414

■ 時間外保育事業(延長保育)

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	人	5,887	5,887	5,887	5,887	5,887
確保方策	箇所	54	59	65	69	68
年度整備数(前年度からの増減)	箇所		5	6	4	▲1

※確保方策の内容

認可保育所の新設により、人数の確保を行う。

【参考】 H25年度実績

	人数
時間外保育(延長保育)	2,287

■ 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み	人日	57,112	56,788	57,627	55,392	53,967
②確保方策	人日	57,112	56,788	57,627	55,392	53,967
② - ①		0	0	0	0	0

※確保方策の内容

未対応の幼稚園に対し、一時預かり事業の調整を図る。

【参考】H25年度実績

	利用延べ人数
幼稚園における預かり保育	54,059

■ 不定期の保育事業や一時預かり等（幼稚園における在園児を対象とした一時預かり 以外）

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み	人日	68,220	68,220	68,220	68,220	68,220
確保方策	一時預かり	人日	40,800	48,000	55,200	62,400
	ファミリー・サポート・センター（就学前）	人日	6,600	6,600	6,600	6,600
	子育て短期支援事業（トワイライトステイ）	人日	2,340	2,340	2,340	2,340
	② 計	人日	49,740	56,940	64,140	71,340
② - ①	人日	▲ 18,480	▲ 11,280	▲ 4,080	3,120	3,120
一時預かり事業整備数	人日		7,200	7,200	7,200	0

※確保方策の内容

●一時預かり

現在実施している36,000人日の利用可能枠に加え、実施可能な新規開設園等で一時預かり事業を拡大する。

●ファミリー・サポート・センター事業（就学前）

事業の周知を図りながら、引き続き実施する。

●子育て短期支援事業（トワイライトステイ）

現在実施している2,340人日の利用可能枠を維持し、引き続き実施する。

【参考】H25年度実績

	利用延べ人数		利用延べ人数
一時預かり（保育所）	26,018	ショートステイ（1か所）	116
ファミリー・サポート・センター事業（就学前）	6,596	トワイライトステイ（2か所）	203
認可外保育施設	不明	ベビーシッター	不明
計			32,933

■ 病児・病後児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業（病児・病後児利用）

		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み		人日	4,995	4,995	4,995	4,995	4,995
②確保方策	病後児保育	人日	4,080	5,280	5,280	5,280	5,280
	ファミリー・サポート・センター (病児・病後児利用)	人日	163	163	163	163	163
	② 計	人日	4,243	5,443	5,443	5,443	5,443
② - ①		人日	▲ 752	448	448	448	448

※確保方策の内容

- 病後児保育
現在実施している利用可能枠に加え、実施が可能な新規開設園で病後児保育事業を拡大する。
- ファミリー・サポート・センター事業(病児・病後児利用)
現在の提供体制を維持し、引き続き実施する。

【参考】H25年度実績

	利用延べ人数
病後児保育事業（3か所）	1,055
ファミリー・サポート・センター事業 (病児・病後児利用)	163
ベビーシッター	不明
計	1,218

※希望する事業形態は、
「小児科や医療機関に併設した施設で子どもを保育する事業」が80.1%
「幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」が62.3%
「ファミリー・サポート・センター事業等」が20.6%
となっている。

■ 地域子育て支援拠点事業

		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み		人日	52,428	63,641	65,222	66,853	68,537
②確保方策 (子育て支援センター)		箇所	3	4	4	4	4

※確保方策の内容

平成28年度に新たに子育て支援センターを1箇所開設し拡大するとともに、周知により利用者数を伸ばす。

【参考】H25年度実績

	利用延べ人数
子育て支援センター（3か所）	60,009人（27,621組）
つどいの広場（4か所）	21,336人（9,726組）
巡回子育てひろば（6か所）	3,953人（1,824組）
子育てふれあいコーナー 「あいあい（21か所）」 「きらきらぼし」	3,658人

※量の見込みは地域子育て拠点を利用する0歳から2歳の人数となっているため、実績の組数との比較となる。

■ 子育て短期支援事業（ショートステイ）

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み	人日	1,113	1,087	1,061	1,030	1,001
②確保方策	人日	1,113	1,113	1,113	1,113	1,113
② - ①	人日	0	26	52	83	112

※確保方策の内容

現在実施している1,113人日の利用可能枠を維持し、引き続き実施する。

【参考】H25年度実績

	利用延べ人数
ショートステイ(1か所)	116

■ 放課後児童健全育成事業(児童クラブ)

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み(1~4年)	人	2,878	2,878	2,878	2,878	2,878
量の見込み(5~6年)	人	772	772	772	772	772
① 計	人	3,650	3,650	3,650	3,650	3,650
②確保方策	人	2,714	2,766	3,295	3,765	3,765
② - ①	人	▲ 936	▲ 884	▲ 355	115	115

※確保方策の内容

新たに定める設備等の基準に適合するように施設の整備を進める。

【参考】H26.4.1

(単位：人)

	定員
児童クラブ	3,018

■ ファミリー・サポート・センター事業(就学児)

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み(1~3年)	人日	3,263	3,227	3,210	3,187	3,121
量の見込み(4~6年)	人日	1,135	1,129	1,130	1,127	1,115
① 計	人日	4,398	4,356	4,340	4,314	4,236
②確保方策	人日	4,398	4,398	4,398	4,398	4,398
②-①	人日	0	42	58	84	162

※確保方策の内容

現在の提供体制を維持し、引き続き実施する。

【参考】H25年度実績

	利用延べ人数
ファミリー・サポート・センター事業(就学児)	3,079

■養育支援訪問事業 ※需要調査によらず算出する事業

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	回	660	660	660	660	660
確保方策		実施機関：子ども青少年部子ども青少年育成課 委託団体数：8団体				

【参考】H25年度実績

支援家庭数	26世帯
訪問回数	493回

■乳児家庭全戸訪問事業 ※需要調査によらず算出する事業

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	人	3,600	3,500	3,400	3,300	3,200
訪問率見込み	%	100	100	100	100	100
確保方策		実施機関：子ども青少年部子ども健康課				

【参考】H25年度実績

対象者数	実施数	実施率
3,651	3,715	101.8%

■妊婦健康診査 ※需要調査によらず算出する事業

		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	妊娠届出数	件	3,800	3,700	3,600	3,500	3,400
	受診回数	回	45,000	44,000	43,000	42,000	41,000
確保方策			実施場所：全国医療機関 検査項目：国が示す望ましい基準の検査項目				

【参考】H25年度実績

妊娠届出数	受診回数	受診率
3,784	44,643	84.3%

■利用者支援事業 ※需要調査によらず算出する事業

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	箇所	1	3	3	3	3
確保方策	箇所	1	3	3	3	3